2027 年度（令和 9 年度）
学生募集要項

日本工業大学大学院

技術経営研究科

技術経営専攻

（専門職大学院）

＜1 年制＞

令和 9 年度（2027 年度）入学定員増員については、現在、文部科学省へ届出中です。掲載されている計画は予定であり、内容に変更があり得ることをあらかじめご承知おきください。

目　次

1. 募集人員　1

2. 学位名称　1

3. 出願資格　1

4. オープンキャンパス、出願期間及び出願書類提出先　2

5. 出願手続　2

6. 出願資格事前認定審査手続　3

7. 選考方法　4

8. 受験上の注意　4

9. 合格発表　4

10. 入学手続　5

11. 納付金　5

12. 奨学金制度等　5

〇別紙
・出願書類記入要領
・出願書類用紙 A①・②、B、C、D、E①・②・③

〇「3つのポリシー」などはウェブサイト等を適宜ご参照ください。
https://mot.nit.ac.jp/outline/policy

2027年度(令和９年度)　学 生 募 集 要 項

1. 募集人員

技術経営研究科　技術経営専攻　　50名

※出願時に中小企業経営コース、事業創造コース、中小企業診断コースから志望コースを選択します

※2027年４月入学(秋入学募集は行いません)

令和 9 年度(2027 年度)入学定員増員については、現在、文部科学省へ届出中です。掲載されている計画は予定であり、内容に変更があり得ることをあらかじめご承知おきください。

2. 学位名称

技術経営修士(専門職)

3. 出願資格

出願資格は、本大学院の教育内容を理解したうえで入学を志望し、かつ入学後も学習意欲及び健康、就学環境が持続的に維持できる者で、以下(1)、(2)、(3)のいずれかに該当する者とします。

但し、「中小企業診断コース」を志望する者は、以下(1)、(2)、(3)のいずれかに該当すること(それぞれの実務経験年数も含む)に加え、2025(令和 7)年度又は 2026(令和 8)年度の中小企業診断士第 1 次試験に合格していることが条件です。

2000(平成 12)年度以前の第 1 次試験に合格しており、同コース入学を志望する方は「日本工業大学大学院中小企業診断士登録養成課程(2026 年 3 月下旬開講課程の募集について)」記載の出願資格を参照してください。

(1)　下記の①から⑤のいずれかの条件を満足し、かつ5年以上の実務経験を有する者で入学時の年齢が27歳以上の者

① 学士の学位を有する者
② 学位授与機構において、学士の学位を授与された者
③ 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者
④ 文部科学大臣が指定した者
⑤ 修士の学位を有する者

(2)　下記の①、②のいずれかの条件を満足し、かつ本大学院が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認定した者で、入学時の年齢が27歳以上の者

① 高等学校を卒業した者で、卒業後9年以上の実務経験を有し、充分な実務・研究業績がある者
② 短期大学、高等専門学校を卒業した者で、当該学校を卒業後7年以上の実務経験を有し、充分な実務・研究業績がある者

ただし、①、②のいずれの場合も、以下(A)を満たした上で、(B)(C)(D)いずれかを満たす必要がある。

(A) 別に定める「実務・研究業績書」を提出し、書類審査と面接審査の二段階の審査により、その実務・研究業績から大学卒業と同等以上の学力があると判断できる者
(B) 学会・協会での口頭発表(連名でも良い)が1件以上ある者
(C) 教育職員免許法(小学校、中学校、高等学校または幼稚園)の専修免許状または1種免許状を有する者

（D） その他本大学院として認められる実務上の業績または経験がある以下の者

ア. 社内における業務に関する表彰を受けた事がある者（例：社長表彰）

イ. 社外の公的なまたは権威ある団体より業務に関する表彰を受けた事がある者

ウ. 同上団体におけるプロジェクト等に従事して積極的な役割を果たした者

エ. 社会的に評価の高い発明あるいは技術・製品開発において出願特許、実用新案の発明者となった事がある者、又は共同担当者として積極的な役割を果たした者

オ. 社会的に評価されている論文、著作、出版物の共著者を務めたことがある者

カ. 国際会議及び社会的に評価されている国内会議での発表を行なった経験のある者又は運営に積極的に参加した経験のある者

キ. 上記アからカと同等と認められるその他の業績のある者（例：入学志望者が作成した企画書・報告書（秘密情報等は黒塗り等で隠してください））

（3） 本大学院が特に上記（1）、（2）と同等以上の学力があると認定した者

□□

上記「3. 出願資格」の（2）または（3）に該当する方は、

「6. 出願資格事前認定審査手続」をご参照ください。

□□

4. オープンキャンパス、出願期間及び出願書類提出先

（1） オープンキャンパス（中小企業診断士登録養成課程説明会（原則、同日開催）についてはウェブサイト参照）

第1回オープンキャンパス	2026 年 8月 29 日（土）
第2回オープンキャンパス	2026 年10月 10 日（土）
第3回オープンキャンパス	2026 年11 月 28 日（土）
第4回オープンキャンパス	2027 年 1月 23 日（土）

※模擬授業、修了生参加のパネルディスカッション等を行い、本大学院の実際を体験していただけます。
出願に際し、オープンキャンパスへのご参加は必須ではありません。

（2） 出願期間：**締切日必着**（簡易書留をご使用ください）

第1回募集	2026 年10月28 日（水） ～ 2026 年11月 2 日（月）
第2回募集	2026 年12月14 日（月） ～ 2026 年12月21 日（月）
第3回募集	2027 年 1 月 25 日（月） ～ 2027 年 2月 1 日（月）

（3） 送付先

〒101－0051 東京都千代田区神田神保町2－5 日本工業大学神田キャンパス7F
日本工業大学大学院技術経営研究科事務室
※出願書類は、簡易書留等、記録の残る方法でお送りください

TEL ： 03（3511）7591

E-mail ： mot@kanda. nit. ac. jp

5. 出願手続

入学志望者は、次の(1)～(8)の出願書類を郵送してください。
但し、中小企業診断コースを志望する方は、(10)、(11)の書類も提出してください。
※出願書類のうち(1)～(4)及び本募集要項については、本大学院ウェブサイトの下記ページに電子データを掲載しております。ダウンロードしてご利用ください。
https://mot.nit.ac.jp/admission/schedule/

【入学検定料】

(1)**入学検定料**　30,000円

入学検定料は、振込手数料を添え**金融機関からの振込み**により納入してください。
金融機関窓口の他、ATM、ネットバンキングでのお振込みも可能です(大学窓口での手続不可)。
※出願資格事前認定審査を受ける方は、出願資格認定後の正式出願時にご納入ください
※納入された入学検定料および出願書類は返還、返却いたしません。

【提出書類】

(1) **入学願書**　本大学院所定の用紙(**用紙A①**)
(2) **志望コース確認書**　本大学院所定用紙(**用紙A②**)
入学検定料の振込金受取書等のコピーを貼付してください
(3) **経歴書**　本大学院所定用紙(**用紙B**)
(4) **志望理由書**　本大学院所定用紙(**用紙C**)
(5) **写真**　裏面に氏名を明記し、入学願書(**用紙A①**)に貼付してください。
(最近3か月以内撮影、正面上半身・脱帽、縦4cm×横3㎝、カラー)
(6) **卒業証明書**　最終出身校発行の証明書　※証明書のコピー、卒業証書は不可
(7) **健康診断書**　最近3か月以内に医療機関で受診したもの
又は、勤務先での直近(1年以内)の健康診断および人間ドック結果のコピー
(視力、聴力、胸部エックス線、疾病及び異常等について記載のもの)
(8) **住民票抄本**　**住民票の写しのうち、出願者本人のみ記載された抄本　※マイナンバー記載不要**
(9) **在留カード**(コピー)　※外国人の入学志望者のみ提出
(10) **中小企業診断士登録養成課程入学願書**
本大学院所定用紙(**用紙 D**)　※中小企業診断コース志望者のみ提出
(11) **中小企業診断士第 1 次試験合格証**(コピー)　※中小企業診断コース志望者のみ提出
※合格証記載の住所と現住所が異なる場合、転居履歴の確認できる公的書類を必ず添付してください

6. 出願資格事前認定審査手続(「3. 出願資格」の(2)または(3)に該当する方のみ)

入学志望者のうち、「3. 出願資格」の(2)または(3)に該当する方は、「5. 出願手続」の前に出願資格事前認定審査を受けていただき、「出願資格あり」の判定を受けた後に改めて「5. 出願手続」に記載の正式出願手続きを行ってください。

出願資格事前認定審査は、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認定した場合に出願資格を認める制度です。出願資格事前認定審査では、書類審査と面接審査(面接時に小論文作成と面接)を行います。出願資格事前認定審査において**費用は不要**です。正式な出願時に入学検定料を納入いただきます。

※これまでに「出願資格あり」と本大学院が認定した方については、再度審査を受ける必要はありません。

出願資格事前認定審査に該当の方は、下記提出書類(1)～(7)(各々「5. 出願手続」で該当する提出書類と同じもの)を郵送してください。また外国人の方は(6)の書類も提出してください。なお、出願書類及び本募集要項については、本大学院ウェブサイトの下記ページに電子データを掲載しておりますのでダウンロードしてご利用いただけます。

◆出願書類一式　https://mot.nit.ac.jp/admission/schedule/

【提 出 書 類】

(1) **経歴書**　本大学院所定用紙(**用紙B**)

(2) **志望理由書**　本大学院所定用紙(**用紙C**)

(3) **写真**　裏面に氏名を明記し、出願資格事前認定審査依頼書(用紙 E①)に貼付してください
(最近3か月以内撮影、正面上半身・脱帽、縦4cm×横3㎝、カラー)

(4) **卒業証明書**　最終出身校発行の証明書　※証明書のコピー、卒業証書は不可

(5) **健康診断書**　最近3か月以内に医療機関で受診したもの。
又は、勤務先での直近(1年以内)の健康診断および人間ドック結果のコピー
(視力、聴力、胸部エックス線、疾病及び異常等について記載のもの)

(6) **在留カード**(コピー)　※外国人の入学志望者のみ提出

(7) **出願資格事前認定審査対象者(高校、短大、高専等卒業者等)の出願資格事前認定審査依頼書、実務・研究業績書、実務・研究業績一覧、**本大学院所定用紙(**用紙 E①、②及び③**)

【上記に関する補足事項】

❶出願資格事前認定審査対象者の実務・研究業績書(用紙 E②)では「3. 出願資格」の(2)(A)に該当する内容を記述し、さらに「3. 出願資格」の(2)(B)(C)(D)のいずれかに該当する資料を実務・研究業績一覧(用紙 E③)に記述し提出してください。

実務・研究業績書(用紙 E②)は、大学卒業と同等以上の学力があると判断する資料の一つとなります。これまでに企業や研究機関等で携わった実務、研究の業績を 5～10 枚程度(A4 版、片面印刷、10.5 ポイント)で記述してください。また、実務・研究業績書(用紙 E②)に関する企業内や外部団体での表彰、出願特許、単著・共著の論文や出版物などは実務・研究業績一覧(用紙 E③)に一項目以上を記載してください(複数項目可)。

❷「実務・研究業績書」(用紙 E②)の書式は定めていませんが、次の内容は含めてください(経歴書との内容重複は構いません)。

＊経歴(転職、異動や昇進などの経歴):企業や研究機関等における実務・研究業績(期間を明示)、主要な成果の概要と反省点など

＊前掲の経歴を踏まえた考察:実務・研究活動における自分の強みの形成と弱みの克服、会社の成長と個人の成長、会社の環境変化への適合への貢献など

注:上記書類におきまして機密情報などがある場合は黒塗り等でマスクしてください。
ご不明な点等がございましたら、ご遠慮なく本大学院事務室へお問い合わせください。

7. 選考方法

AO(アドミッション・オフィス)方式により入学者の選抜を行います。この方式は、入学志願者が提出した書類(前述出願手続参照)についての審査及び**30分程度の面接試験**からなります。

入学志願者は、15分程度で志望理由のプレゼンテーションを行い、これまでの業績、あるいはこれから取り組みたいテーマなど、志願者の得意な分野でアピールをします。

その後、プレゼンテーションの内容や提出書類について質疑応答を行い、総合的に合否を判定します。

(1)試験日(各回、予備日を含む二日間のうち、本大学院が指定する**いずれか一日に受験**)

第1回募集　　2026 年11月 15 日(日)　※11月 14 日(土)を予備日とする
第2回募集　　2027 年　1月 17 日(日)　※　1月 16 日 (土)を予備日とする
第3回募集　　2027 年　2月 14 日(日)　※　2月 13 日(土)を予備日とする
※入学志願者ごとの試験時刻については、出願期間終了後に別途通知します(メールおよび郵送)

(2)試験会場

日本工業大学　神田キャンパス
https://mot.nit.ac.jp/access　(東京メトロ、都営地下鉄神保町駅徒歩 2 分)

8. 受験上の注意

受験生は試験当日、試験時刻(出願期間後に別途通知)の15分前までに来場してください。
但し、交通機関の遅れ等、やむを得ない事情により遅れる場合は必ず連絡してください

9. 合格発表

第1回募集　　2026 年11月20 日(金)
第2回募集　　2027 年　1月 22 日(金)
第3回募集　　2027 年　2月 19 日(金)

(1)　合格者には、合格通知及び入学手続き書類を郵便及びメール(発表日中に送信)で通知します。
(2)　合否(点数や評価理由等含む)に関するお問い合わせには対応できません。
(3)　中小企業診断士第 2 次試験に合格された方は、本学入学はご辞退いただきます。
また、納入済検定料、入学金は返還いたしかねます。

10. 入学手続

(1)　入学手続期間　**締切日必着**(簡易書留をご使用ください)

第1回募集　2026 年11 月 24 日(火)　～　2026 年11 月 30 日(月)
第2回募集　2027 年　1 月25 日(月)　～　2027 年　2月　1 日(月)
第3回募集　2027 年　2 月 22 日(月)　～　2027 年　3月　1 日(月)

(2)　入学手続方法

合格者に送付する「入学の手引き」に従い、納付金(下記11. 参照)を金融機関から振込み、
入学手続書類を上記手続期間内に提出してください。

(3)　送付先

〒101－0051　東京都千代田区神田神保町2－5　日本工業大学神田キャンパス7F
日本工業大学大学院技術経営研究科事務室

11. 納付金（2027 年度）

入学金　　300,000 円
授業料　1,400,000 円
合計　　1,700,000 円

※中小企業診断コース志望者は、実習受講料 80万円が上記に加わります（**合計250万円**）

（1）日本工業大学卒業生（学部卒業生）は入学金の半額を免除し、入学金は 15 万円です。
（2）入学金は、10.（1）の各募集回ごとの入学手続期間内にご納入ください。
（3）授業料は、10.（1）の各募集回ごとの入学手続期間内に入学金と一括でご納入いただくか、或いは第 3 回募集の入学手続期間締切日までにご納入ください。
（4）納入された学費は理由の如何を問わず返還できません。

＜本大学院修了者で別のコースへ再度の入学を希望される方＞

■中小企業診断コース以外のコースを修了された方が、新たに中小企業診断コースへ入学する場合、特定課題研究を履修せず、通常の中小企業診断コースの科目（演習科目）と実習科目を受講し、納付金のうち入学金（30 万円）および特定課題研究等に関わる費用（30 万円）が減免され、学費は 190 万円となります。

■中小企業診断コースを修了された方が、新たに中小企業診断コース以外のコースへ入学される場合、納付金のうち入学金（30 万円）、特定課題研究等に関わる費用（30 万円）が減免され、学費は 110 万円となります。

12. 奨学金制度等

（1）教育訓練給付制度（厚生労働省）

本大学院は、教育訓練給付制度指定講座（専門実践教育訓練給付）に指定されています。
条件の合う方は専門実践教育訓練給付金として**最大 64 万円が給付されます**（返済不要）。
詳しくは以下の厚生労働省ウェブサイトをご参照ください。
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/shokugyounouryoku/career_formation/kyouiku/index.html

※入学の 2 週間前までに、ハローワークで訓練前キャリアコンサルティングを受け、受給資格確認が必要です。

（2）特別奨学生（日本工業大学専門職大学院奨学生）

入学者のうち、入学前年度に科目等履修生として 8 単位以上を履修された方を対象とし、入学後に学内での選考を経て上限**33万円**（入学検定料、入学金相当額）を給付します（返済不要、給付は入学後）。

（3）日本学生支援機構（旧日本育英会）奨学金

各種の申込資格制限がありますが、第1種（無利子）、第2種（有利子）を利用できます。
詳しくは以下の日本学生支援機構ウェブサイトをご参照ください。
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html
別途、入学後にご案内します。